

学校生活を確認しよう！

目標

◎さまざまな場面で通用するものであるように、自らで考えること。

→校外学習や職場体験、音楽会など校外で行う行事、高校入試や就職試験などの場面を想定する。

→あまりに派手な色や柄ではないか？だらしない着こなし方ではないか？その場の雰囲気にな合わないものではないか？

<制服>

【全学年共通】

①衣替えの期間はあります。自分で考えて替えましょう。

②入学式、音楽会、3年生を送る会、卒業式は冬服を着用しましょう。

始業式、終業式、修了式は制服を着用しましょう。

③夏期は体操服登校を認めます。近くなったらまた連絡します。

④体操服登校期間は、ポロシャツ＋体操服ズボンも認めます。

体操服の裾を出してもかまいません。ただし、あまり出すぎないように適したサイズの体操服を着用しましょう。また、授業などで危険が伴う場面では、担当の先生の指示に従い、裾を入れましょう。

⑤ポロシャツは学校指定のものか、白でワンポイントもないものを使用しましょう。

⑥校内では名札を付けましょう。

⑦制服の上着を脱ぐ場合や体操服ジャージで生活する場合も、きちんと名札を付けかえましょう。

⑧スカート丈は、ひざがかくれる程度にしましょう。

<ベルト>

⑨男子は黒色で柄や飾りのないもの、女子は黒・紺で柄や飾りのないものにしましょう。

<肌着>

⑩白、黒、紺、グレー、ベージュのもの（防寒インナーも認める）を着用しましょう。

⑪マークなどの小さなワンポイントOK。大きな文字や柄、ラインなどは避けましょう。

⑫透けたり、襟元や袖口から出たりしないように気を付けましょう。

<靴下>

⑬白、黒、紺、グレーの無地のものにしましょう。

⑭マークなどは小さなワンポイントで、ラインは避けましょう。

⑮長さは特に指定しないが、運動に適さないものは避けましょう。

⑯体操服の下タイツを履く場合は、体育の授業時や運動が伴う活動時は避けましょう。

<通学用靴>

⑰体育の授業でも使用できる運動靴で、色は白、黒、紺、グレーを基調としたものにしましょう。

⑱ロゴ部分の色などは特に指定しないが、あまりに派手なものは避けましょう。

⑲ハイカットは避けましょう。

<頭髪>

共通：前髪が目にかからないようにする。染髪や整髪料がどうしても必要な事情がある場合は先生に相談しましょう。

男子：ソフトモヒカンや極端なツブブロックなど、短いところと長いところの差が極端にならないようにしましょう。襟足、横が長いのは避けましょう。

女子：髪が肩にかかる場合は、黒・紺・茶色のゴムで結びましょう。

ヘアピンは、一般的な細いもので、使用は最小限にしよう。

結び方は、頭の上や横に飛び出さないようにシンプルに結ぼう。

※三つ編みは禁止ではないが、編み込みや一部分の三つ編みなどはやめましょう。



<つめ>

⑳短く清潔にしよう。マニキュアは避けましょう。

<かばん>

㉑教室のロッカーに入る大きさのもので肩にかけられるものにしましょう。

㉒色や柄などは特に指定しないが、あまりに派手なものや高価なものは避けましょう。

㉓キーホルダー（マスコット）は一つまでOK。大きさは生徒手帳程度にしましょう。

<その他>

㉔水筒はペットボトル可。中身はお茶 or スポーツドリンクにしましょう。

㉕熱中症予防のため、登下校時の日傘や帽子（キャップタイプ）の使用を認めます。

㉖熱中症対策や防寒対策についての確認事項は、近くなったら配布します。